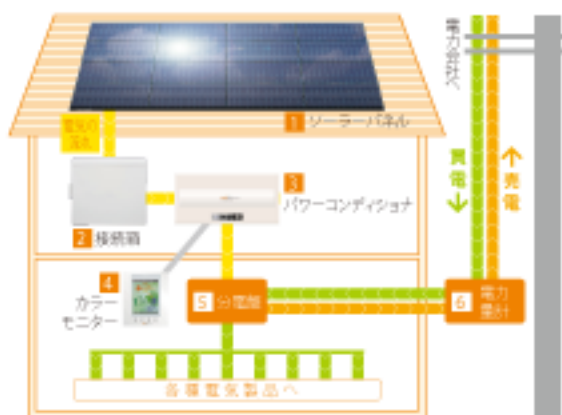


POINT 5 創エネ設備

エネルギーを創出する

太陽光発電システムを導入し わが家で使うエネルギーを発電

太陽の光という自然の恵みを生かし、わが家で発電する太陽光発電システム。CO₂削減に大きく貢献し、光熱費の大幅な節約に役立ちます。また、災害時は非常電源として利用できるため防災対策としても安心です。



太陽光発電のしくみ

※本図はイメージです。地域や条件により異なります。

太陽光発電システムの導入におトクな 国や自治体の公的補助金制度

自宅に太陽光発電システムを設置する際、国からの補助金^{※1}が支払われます。また、独自の補助金制度を導入している自治体^{※2}も増えています。

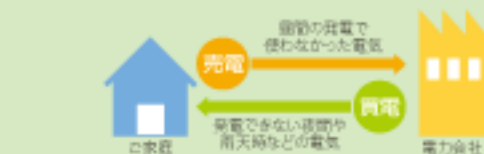
※1 最新の情報は太陽光発電普及拡大センター（J-PEC）のホームページでご確認ください。

※2 詳しくは、お住まいの各自治体にお問い合わせください。

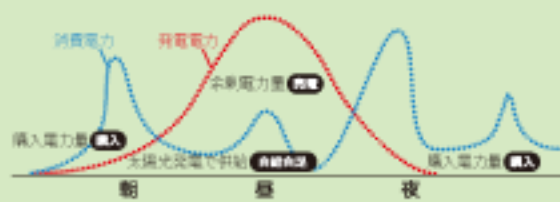
余った電気は自動で売却

昼間に発電して余った電気は、電力会社へ自動的に売却されます。平成21年度11月から導入の「太陽光発電の新たな買取制度」[※]では、10年間にわたって余剰電力を固定金額で売却することができます。

※平成22年以後の買取価格は毎年閣議の審議会で審議されることになっています。



売電・買電システム簡易図(売買切替は自動)

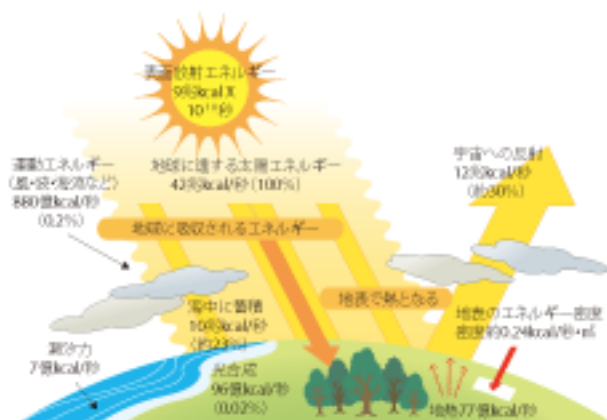


晴天時、1日の発電と消費電力の推移

快適 ECO LIFE

クリーンエネルギーにより 電気を自給自足できる喜び

家庭菜園で野菜を育てるように、電気もわが家で創る時代がやってきました。昼間は太陽の光で発電した電気を使い、余った電気を売電。夜は電力会社から買電。さらに積極的な省エネの工夫で、売電が買電を上回り副収入となる場合も…。家計にうれしい魅力です。



出典: JPEA 太陽光発電協会ホームページを参考に作成

地球上に到達する太陽光のエネルギー量は1m当たり約1kWといわれています。もしも地球全体の降り注ぐ太陽エネルギーを100%変換できるとしたら、世界の年間消費エネルギーを、わずか1時間でまかなえるほどのパワーであり、石油などのエネルギーのように枯渇する心配がありません。また、発電の際にCO₂をまったく排出しないクリーンエネルギーであることも太陽光発電の大きな魅力です。